

論文作成指導パッケージ I

文献の引用・検索・管理マニュアル

◀◀ Web サイト掲載用データ ▶▶

実際に授業で用いるものとは内容が一部異なります

鈴木啓之

2022 年 1 月版

1. 文献の引用方法

1. 1. 文献情報の表記

～ここがポイント～

- ・文献情報は、読者がその情報だけで正しく文献を見つけられるように書きます。
- ・さまざまな形式がありますが、基本的には以下の 4 点（5 点）の情報を書く必要があります。提出先から表記の方法が指定されている場合は、それに従ってください。

①著者名 ②発行年 ③タイトル ④出版社 (⑤出版地 [外国書籍の場合])

例 1 文献表方式（文献表の書き方は 1. 3. を見てください）

（本文中）…については板垣雄三が論じている [板垣 1992]。

（文献表）板垣雄三 1992. 『歴史の現在と地域学——現代中東への視覚——』岩波書店。

（本文中）…はロジャー・オーウェン (Roger Owen) の研究に詳しい [Owen 2004]。

（文献表）Owen, Roger. 2004. *State, Power and Politics in the Making of the Modern Middle East*. 3rd ed. London: Routledge.

例 2 脚注方式

（本文中）…については板垣雄三が論じている¹⁾。

（脚注）1. 板垣雄三『歴史の現在と地域学——現代中東への視覚——』（岩波書店、1992 年）。

（本文中）…はロジャー・オーウェン (Roger Owen) の研究に詳しい¹⁾。

（脚注）1. Roger Owen, *State, Power and Politics in the Making of the Modern Middle East* (London: Routledge, 3rd ed., 2004)。

1. 2. 文献からの引用

～ここがポイント～

- ・必ず参照したページを示して、他の本や論文から引用をしたことがわかるように書きます。
- ・文章をそのまま引用する場合は、その箇所を括弧「」でくくります。もし引用した文章ですでに括弧「」が使われている場合は、以下のように二重括弧『』で元の文章の括弧を置き換えます。
- ・自身の言葉で言い換えたとしても、アイデアや表現を他の本や論文から得た場合は、出典を示す必要があります。特に特徴のある表現は、括弧「」で示すのが誠実な表記方法です。

例1 文章の引用（本や論文の言葉をそのままの書き写す場合）

【文献表方式】

板垣雄三は、その自著で「中東の国々の境界線は、第一次世界大戦の前後、英国とフランスが中心になって定めた線引きにもとづいている。こんにちの中東諸国の枠組みは、こうしてできた国分けシステムを抜きにしては語れない」と指摘した [板垣 1992: 272]。

引用箇所が載っているページ

【脚注方式】

板垣雄三は、その自著で「中東の国々の境界線は、第一次世界大戦の前後、英国とフランスが中心になって定めた線引きにもとづいている。こんにちの中東諸国の枠組みは、こうしてできた国分けシステムを抜きにしては語れない」と指摘した¹。

（脚注）1. 板垣雄三『歴史の現在と地域学——現代中東への視覚——』（岩波書店、1992年）、272ページ。

例2 アイデアや表現の引用（自分の言葉で言い換えているが、アイデアや一部の表現を本や論文から得ている場合）

板垣雄三は、「国分けシステム」から中東諸国のあり方を捉える視座を提起した [板垣 1992: 272]。

1.3. 参考文献表の書き方

～ここがポイント～

- ・ 本なのか論文なのか、わかるように表記します。たとえば、本はタイトルを二重括弧『』で、論文はタイトルを括弧「」でくくるなど、書き方を変えます。
- ・ 論文の場合は、掲載された雑誌名、号数、論文の始まりと終わりのページ番号も書きます。
- ・ 日本語、欧米言語ともに、表記方式がいくつかあります。指定されている場合は、その方式に従ってください。ここでは、外国語文献については社会科学系で利用されることが多い Chicago 16th author-date 方式で紹介します。

例1 日本語（例は上から論文、同じ著者のものが続いた場合 [単著]、編著のなかの一部、訳書）

臼杵陽 1988. 「ヨルダン現代史に関する覚書——スレイマーン・アン・ナーブルシー内閣の試み——」『日本中東学会年報』3(2): 110-143.

———. 2013. 『世界史の中のパレスチナ問題』（講談社現代新書）、講談社。

立山良司 1990. 「西岸・ガザと PLO、ヨルダン」池田明史編『中東和平と西岸・ガザ——占領地問題の行方——』研究双書 No.389、アジア経済研究所 117-143.

ホブズボーム, エリック・J 1989. 『素朴な反逆者たち——思想の社会史——』（水田洋・堀田誠三・安川悦子訳）社会思想社。

例2 英語（など欧語／例は上から論文、編著 [編者が2人]、編著のなかの一部 [編者が2人]）

Khalidi, Rashid. 1985. “The Palestinian Dilemma: PLO Policy after Lebanon.” *Journal of Palestine Studies* 15(1): 88-103.

Lesch, Ann Mosely, and Mark Tessler, eds. 1989. *Israel, Egypt, and the Palestinians: From Camp David to Intifada*. Bloomington and Indianapolis: Indiana University Press.

Mishal, Shaul. 1997. “Intifada Discourse: The Hamas and UNL Leaflets.” In *The PLO and Israel: From Armed Conflict to Political Solution, 1964-1994*. eds. Avraham Sela and Moshe Ma‘oz, 197-212. New York: St. Martin’s Press.

例3 アラビア語（など、非欧米言語／翻訳をつけるのが一般的ですが、最近では原綴を表記するだけで済ますことも増えてきました）

【原綴表記】 منصور، أحمد. 2003. الشيخ أحمد ياسين شاهد على عصر الانتفاضة. بيروت: دار العربية للعلوم ودار ابن حزم.

【転写表記】 Manṣūr, Aḥmad. 2003. *al-Shaykh Aḥmad Yāsīn Shāhid ‘alā ‘Aṣr al-Intifāḍa*. Beirut: al-Dār al-‘Arabīya li-l-‘Ulūm and Dār Ibn Ḥazm (アフマド・マンスール『アフマド・ヤースィーン師が見たインティファードの時代』).

1. 4. 文献表のルール

～ここがポイント～

- ・ 1 行で収まらない場合は、2 行目以降を 3 文字ほど後ろに下げます。文献が複数ある場合には、これで圧倒的に見やすくなります。
- ・ 同じ著者が続く場合、3 文字分ダッシュ（——）で著者名を省略します。これも見やすくするための工夫です。
- ・ 同じ著者の同じ年度の著作がある場合、年度に a、b など入れて区別します。これは引用の時に混ざらないようにするためです。

例 1 同じ著者が続く場合

鈴木啓之 2012. 「占領と抵抗の相克——被占領地のパレスチナ人市長を事例に——」『境界研究』3: 99-116.
——. 2014a. 「抵抗する市民社会——パレスチナ被占領地を事例に——」『相関社会科学』23: 35-53.
——. 2014b. 「パレスチナ被占領地における政治活動の発展——キャンプ・デーヴィッド合意(1978年)と揺れ動く地域情勢——」『中東学会年報』30(1): 61-94.

例 2 雑誌論文の場合は、号数と掲載ページ数を書きます

『中東学会年報』30(1): 61-94.

「第 30 巻第 1 号」

61 ページから 94 ページに掲載されているという意味

例 3 外国語文献では、姓を先に表記します。これは外国語文献の日本語訳でも同じです。

Owen, Roger. 2004. *State, Power and Politics in the Making of the Modern Middle East*. 3rd ed. London: Routledge.

普通は Roger Owen さんですが、文献表に記載する時にはカンマ (,) を用いて姓を先に表記します。このルールは最初の著者 1 人にのみ適用されるので、著者が複数いる場合は、最初の著者だけをこのように表記します（前ページの Ann Mosely Lesch と Mark Tessler の例を見てください）。

例 4 Web サイト情報の表記方法の例（文献ほどルールが定まっていません）

日本国外務省「エジプト・アラブ共和国」<<https://www.mofa.go.jp/mofaj/areq/egypt/data.html#section1>>（閲覧日：2020 年 11 月 1 日）。

BBC, "Egypt Crisis: President Hosni Mubarak Resigns as Leader," 12 Feb. 2011 <<https://www.bbc.com/news/world-middle-east-12433045>> (Accessed: 1 Nov. 2020).

2. 大学図書館で本や論文を探す方法

～ここがポイント～

- ・大学図書館のページからアクセスできる OPAC では、大学の図書館に収蔵されている本が検索できます。多くの場合、雑誌のなかの論文までは検索できませんので、論文を探したい場合は CiNii Articles を使います。
- ・CiNii は、全国の大学の図書館にある本や、雑誌のなかの論文を検索することができます（一部に、参加が不完全な大学があります）。書籍ならまず OPAC で検索、論文なら CiNii で検索した後に、その論文が掲載されている雑誌が図書館にあるのかを、CiNii のリンクや OPAC で検索します。

2. 1. 大学 OPAC の利用(◀◀省略▶▶大学の書籍を検索する)

◀◀ページイメージ省略▶▶



ここから OPAC を開きます

2. 2. CiNii の利用(国内の大学や研究機関が収蔵する本と論文を検索する)

◀◀ロゴ省略▶▶

◀◀ロゴ省略▶▶

- ・本を調べたいときは CiNii Books、論文を探したいときは CiNii Articles (2022 年 4 月に CiNii Research に統合予定) を使います。
- ・大学構内のパソコンやネットワークからアクセスすると、一部の論文では CiNii Articles が提供する「論文の PDF」を無料で見るができます。また、 というアイコンが付いている論文は、大学の外からでも論文の PDF を見るができます。
- ・CiNii は、RefWorks や EndNote などの文献管理ソフト（4. で説明します）への出力にも対応しています。
- ・早稲田大学や慶應義塾大学を典型として、一部の大学は CiNii への蔵書登録がなされていない、または登録が不完全なままとなっています。CiNii でどうしても見つからない資料については、外規模校の図書館 OPAC で直接検索することを推奨します。

3. インターネット経由で論文を探す方法

～ここがポイント～

- ・大学図書館が契約している有料データベースを利用し、PDF データを入手します。Google や Yahoo!などの検索エンジンで直接探すことは推奨されません（不正確な情報に行き着いてしまう可能性が高まり、論文の質を下げてしまいます）
- ・基本的に有料のデータベースですので、大学構内のパソコンやネットワークからアクセスする必要があります。
- ・学外から利用する場合は、VPN 接続を利用するようにしてください。

3.1. 日本語論文の検索と参照

◀◀ロゴ省略▶▶

◀◀ロゴ省略▶▶

- ・日本語論文は、J-STAGE や CiNii Articles（2022 年 4 月に CiNii Research に統合予定）の利用が推奨されます。

3.2. 英語論文の検索と参照

◀◀ロゴ省略▶▶

◀◀ロゴ省略▶▶

◀◀ロゴ省略▶▶

◀◀ロゴ省略▶▶

- ・英語論文（人文社会分野）は、EBSCOhost や ProQuest、Web of Science、JSTOR の利用が推奨されます。
- ・多くの場合、検索結果が数千件から数万件とたくさん出てしまいます。その場合は、検索後に左側などに表示されるオプションで検索結果を絞り込むと便利です。

4. データの管理(参考)

～ここがポイント～

- ・論文が 10 本、本が 10 冊程度でしたら問題ありませんが、100 本、100 冊になってしまう時には、データ管理ソフトを利用すると便利です。
- ・代表的なものとして RefWorks と EndNote があり、大学によってどちらか片方、または両方を在学中は無料で提供している場合があります。
- ・文系の課題論文やリポート、卒業論文で利用することは稀だと思いますが、せっかくですので紹介だけしておきます（大学はこのソフトを学生の皆さんに提供するために、少なくない利用費用を負担しています）。

4. 1. RefWorks の利用開始方法(◀◀省略▶▶在学中は無料)

◀◀イメージ省略▶▶

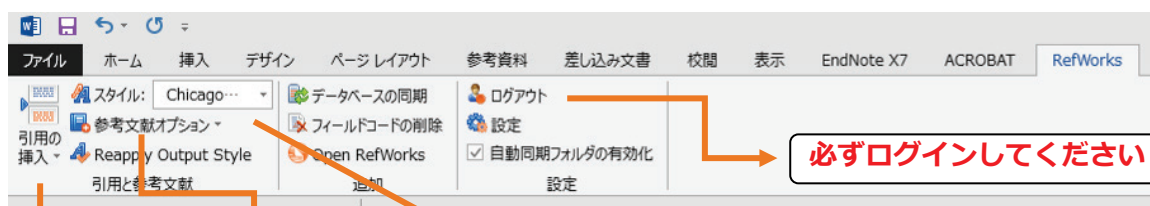
4. 2. データの保存、管理

- ・RefWorks のアカウントを登録すると、大学 OPAC や CiNii、ProQuest などから、直接書誌データを転送することができます。検索結果ページのどこかに「RefWorks へのエクスポート」、「RefWorks への書き出し」などのボタンがあります。
- ・誤ったデータがダウンロードされることもありますので、最後には確認が必要です。

◀◀イメージ省略▶▶

4. 3. データから参考文献表を作成する

- ・RefWorks のページから Write-N-Cite をダウンロードすると、Microsoft ワードで自動的に文献表が作成できます。もし形式を変えたければ、ボタン一つで脚注方式から文献方式などへと変更できます。



引用文献の挿入 参考文献表の挿入 参考文献の表のスタイル変更

困ったときに開く本

〈初級〉

小笠原喜康 2009.『新版 大学生のためのレポート・論文術』（講談社現代新書）講談社.

→レポートの表紙の形式など、基本の「キ」を書いています。初めてレポートを書く前に一読するのをお勧めします。また、何か形式で迷ったときに必要な箇所を見るのにも便利です（ただし、卒業論文についての箇所は、この授業で紹介する「リサーチ・クエスチョン」を立てるタイプとは異なります）。

〈中級〉

桜井雅夫 2003.『レポート・論文の書き方 上級』（改訂版）慶應義塾大学出版会.

→末尾の「記述サンプル集」で示される参考文献の書き方が、官庁報告書やウェブページなども掲載していてとても参考になります。この冊子の1.で示した形式は、この本のなかでは「RL」と表記されています。

〈上級〉

トゥラビアン, ケイト・L 2012.『シカゴ・スタイル 研究論文執筆マニュアル』（沼口隆・沼口好雄訳）慶應義塾大学出版会.

→ここまで来ると大学院の博士課程レベルです（授業レポートや卒業論文のために参照するには細かすぎますが、極めるとここまで行ってしまうんだ、という怖いもの見たさで読んでみるのも良いかもしれません）。

～以下余白～